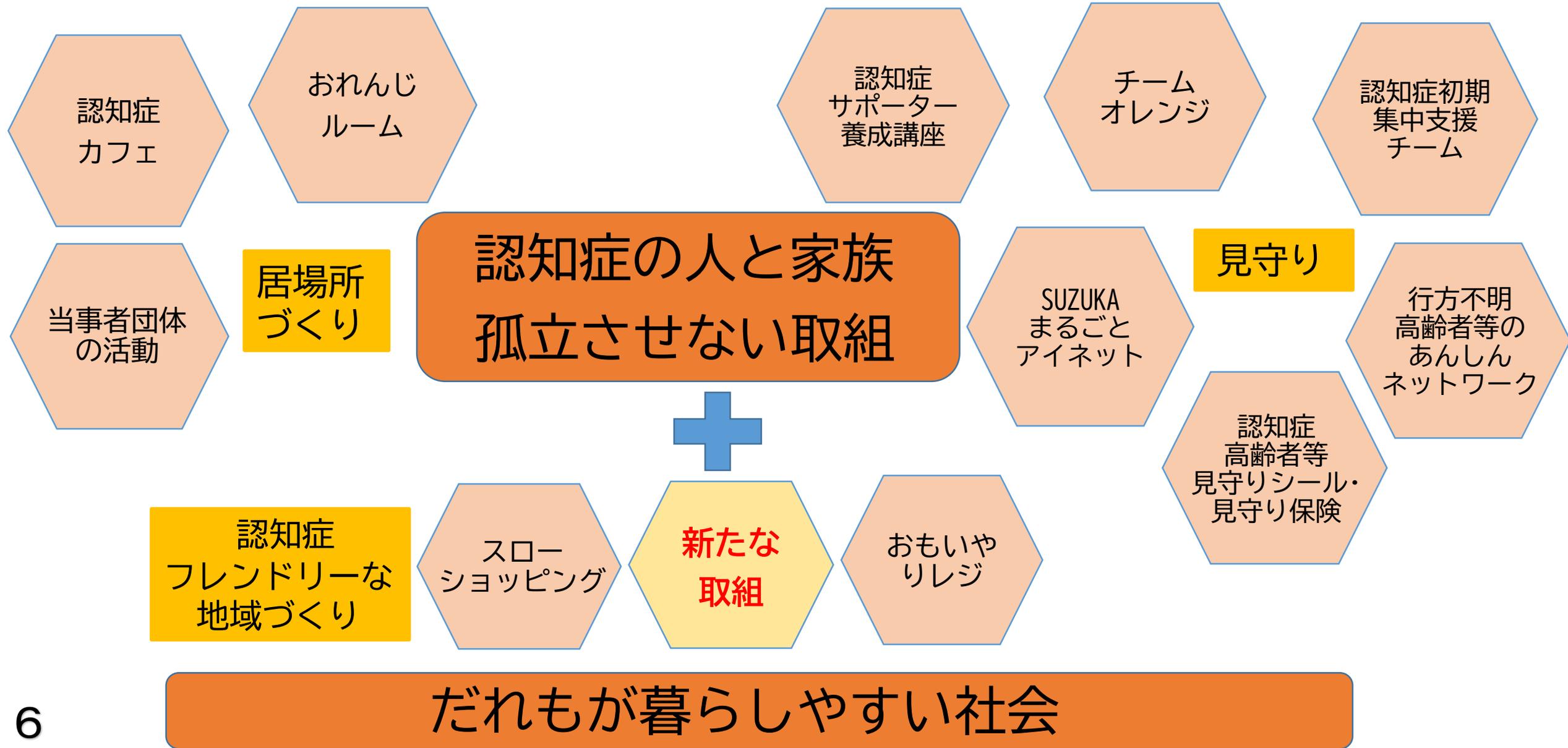


# 「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」宣言

だれもが暮らしやすい社会を目指して



# 「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」宣言について



# 「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」宣言

## 基本理念

認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく希望をもって日常生活を過ごすことができる地域を目指すため、「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」を宣言し、みんなが参画できる認知症施策を推進します。

## 目指す姿

認知症の人と家族が暮らしやすい地域をつくるためには、医療・介護関係者のみならず、地域住民、学校、企業などを含む地域のすべての人が認知症を正しく理解し、認知症の人と家族の視点を重視して進めることが重要です。

みんながつながり合い、知恵を出し合い、できることに取り組むことで、認知症の人を含む誰もが安心して暮らしやすい鈴鹿市を目指します。

# 「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」宣言

## 取組の方向性

- 1 認知症の人の思いが尊重され自分らしく暮らすことができるよう、認知症の人とともに多様な主体が参画し、連携・協働により認知症フレンドリーな地域づくりを進めます。
- 1 認知症の本人同士・家族同士がつながることができる居場所づくりをすすめます。
- 1 認知症の理解を深め、認知症の人や家族が安心して希望をもって暮らすことができる地域の応援者を増やします。

# 宣言後のイメージ

## ステップ1

### 「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」宣言

認知症になっても、住み慣れた地域で自分らしく希望をもって日常生活を過すことができる地域を目指すため、「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」を宣言し、認知症施策を推進



## ステップ2

### 認知症フレンドリーシティのパートナーを増やす

「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」宣言の取組に参画する市内の事業者への「のぼり旗」の交付



## ステップ3

### 「特別なこと」から「日常」へ

認知症フレンドリーの取組が、「特別なこと」から「日常」の暮らしの中へ

# 認知症フレンドリーシティ鈴鹿

## 認知症フレンドリーな地域づくり

- ・おもいやりレジの設置事業者の拡大
- ・スローショッピングの取組を支援
- ・「認知症フレンドリーシティ鈴鹿」のパートナー事業者を増やす
- ・認知症フレンドリーの視点による取組を推進

## 居場所づくり

- ・認知症カフェの充実
- ・おれんじルームの開催
- ・当事者団体等との連携
- ・認知症本人の声・希望・想いを社会に発信する仕組みづくり
- ・社会参加活動の支援

## 地域の応援者を増やす

- ・全世代の認知症サポーターを養成
- ・行方不明高齢者等のための安心ネットワークの充実
- ・地域における捜索体制の取組支援
- ・見守りシール・見守り保険事業の推進
- ・SUZUKAまるごとアイネットによる地域の見守り事業との連携
- ・早期発見・早期対応の体制強化
- ・チームオレンジ鈴鹿による活動の充実
- ・多様な主体との協働によるアルツハイマー月間を中心とした周知啓発活動の展開

# 認知症フレンドリーシティ鈴鹿に参画するパートナーにのぼり旗を交付

## パートナー制度登録基準

必須項目と事業者が提案する取組の両方を満たす事業者

### 必須項目

#### ◆地域の応援者を増やす

- ・認知症サポーター養成講座の受講
- ・行方不明高齢者等のための安心ネットワークへの登録

### 事業者が提案する取組

#### ◆居場所づくり

- (例) ・認知症カフェ  
・社会参加活動の支援 等

#### ◆認知症フレンドリーな地域づくり

- (例) ・おもいやりレジの設置  
・スローショッピング 等



のぼり旗を交付

認知症フレンドリーシティ 鈴鹿



THE CITY OF SUZUKA

鈴鹿市